

## 【有料会告】

### 九州工業大学宇宙システム工学 教員公募 (宇宙輸送系)

1. 公募する職名・人数：教授あるいは准教授 1 名
2. 所属部門：工学研究院・宇宙システム工学研究系
3. 部署 URL：<https://www.space.tobata.kyutech.ac.jp/>
4. 募集の背景と専門分野：  
九州工業大学工学部では平成 30 年 4 月に宇宙システム工学科を設置しました。宇宙システム工学科では、「宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、製造、運用を担える技術者を養成する。」というコンセプトのもと、宇宙工学専門科目や PBL のような正課科目だけでなく、衛星・ロケットプロジェクト等の課外活動も含めた実践的教育を進めることを目指しています。更には、宇宙システム工学科の教員は大学院の宇宙工学国際コースの中核を担っており、大学院においても日本人学生・留学生の国際協働教育に携わっています。宇宙システム工学科の教員陣容を強化するため、宇宙工学、とりわけ宇宙輸送システム、に関する教育と研究を推進できる優秀な人材を募集します。
5. 主たる業務：
  - (1) 宇宙輸送分野に関する教育と研究を推進すること
  - (2) 工学部・工学府における学生プロジェクト・PBL・卒業研究・修士論文を指導すること
  - (3) 工学府における当該専門分野の科目及び宇宙工学国際コースにおける教育を推進すること
  - (4) 教授の場合、工学府の博士後期課程学生の研究指導を行うこと
  - (5) 准教授の場合、工学府の博士後期課程学生の研究指導又は研究指導補助を行うこと
  - (6) 学外との受託研究・共同研究を含め、種々の研究プロジェクト並びに地域貢献等を推進すること
  - (7) 大学の管理運営業務を応分に負担すること
6. 着任時期：2020年4月1日またはそれ以前のできるだけ早い時期
7. 任期：教授の場合、任期なし。准教授の場合、テニュアトラッキング。  
テニュアトラッキングの場合の任期は採用後5年間。但し採用後3年目の後半に中間評価を行い、5年目の早い時期にテニュア審査を行い、審査に合格した後、テニュア（任期なし）となる。
8. 応募資格：
  - (1) 宇宙輸送に関する教育研究を推進できること
  - (2) 日本語を母語としない場合、日本語に堪能であること
  - (3) 宇宙工学国際コースでの教育に支障のないレベルの英語力を有すること
  - (4) 博士号をもつこと（未取得の場合は、着任までに取得できること）
9. 待遇、提出書類等：  
詳細な情報は下記をご覧ください。  
九州工業大学のトップページ->採用情報->教育職員公募  
<https://www.kyutech.ac.jp/archives/001/201907/190708space.pdf>
10. 応募締切：2019年 9月 30日（月）24:00（日本時間）必着
11. 類送付・問い合わせ先：下記まで、タイトルを「九州工業大学宇宙輸送教員公募」とした上で、電子メールにて送付してください。その際、教授または准教授のいずれに応募するかを明記ください。問合せは電子メールにてお願いします。  
九州工業大学工学研究院 趙孟佑 [cho@ele.kyutech.ac.jp](mailto:cho@ele.kyutech.ac.jp) 電話：093-884-3228
13. 選考方法：書類選考に加え、必要に応じて面接を行います
14. その他：関連情報は以下を参照してください。  
宇宙工学国際コース <https://www.tobata.kyutech.ac.jp/gr-school/gra-program/>
15. 本学における男女共同参画の推進：
  - ・本学は、男女共同参画を積極的に推進しています。
  - ・本学の男女共同参画に関する取り組みについては、下記をご覧ください。URL: <http://www.kyutech.ac.jp/gender/>